



▲500年以上の歴史を持つ「淡路人形浄瑠璃」



▲淡路島南岸の海岸線と論鶴羽山に咲くスイセン

が連なる風景も魅力的で、キャンプやサイクリングなどのアウトドアアクティビティが楽しめます。そのほか、世界的に有名な鳴門海峡の渦潮を間近で見ることができる観潮船が運航されており、迫力満点の自然現象を体感できます。また、淡路人形浄瑠璃という伝統芸能が受け継がれており、



▲甘くて柔らかい淡路島たまねぎ

農業や水産業は南あわじ市の重要な産業です。特に玉ねぎやレタス、びわなどの生産が盛んで、全国的にも高い評価を受けています。淡路ビーフや乳製品、淡路島3年とらふぐなどの特産品もあり、食の魅力も豊富です。

大地の恵み・海の恵み 食の宝庫南あわじ

歴史と文化の豊かさを感じる
ことができます。
さらに、南あわじ市は温泉地としても知られています。市内には多くの温泉施設が点在しており、リラククスできる環境が整っています。温泉に浸かりながら、美しい景色を楽しむことができるのは、南あわじ市ならではの魅力です。

交通は、神戸や大阪、徳島からのアクセスが便利です。車での移動はもちろん、公共交通機関も充実しており、観光やビジネスの拠点としても利用されています。特に、淡路島を縦断する高速道路は、南あわじ市へのアクセスを容易にしています。

南あわじ市は、自然と文化、食の魅力が詰まった地域であり、訪れる人々に多くの感動と癒しを提供してくれます。地元の人々の温かいおもてなしも、この地域の魅力の一つです。ぜひ一度訪れて、その魅力を体感してみてください。

■問合せ 企画調整課企画調整係
TEL 76-1089

南あわじを 体感しに行こう！



▲天然物と変わらない美味しさの淡路島3年ふぐ

南あわじ市物産展 11月開催予定!!

場所 枕崎お魚センター

枕崎お魚センターで、南あわじ市物産展を開催します。
玉ねぎや乳製品など、南あわじ市の特産品が並びます。ぜひ一度訪れて、その魅力を体感してください。
※詳細は広報まくらざき10月号でお知らせします。



淡路島は、『古事記』や『日本書紀』の「国生み神話」に登場する島です。
神話によれば、イザナギとイザナミの二柱の神が天の浮橋に立ち、天沼矛（あめのぬぼこ）で大海原をかき混ぜました。その矛の先から滴り落ちた塩の雫が凝り固まってできた最初の島が「おのころ島」とされ、その後に淡路島が誕生しました。
この神話では、淡路島が日本列島の最初の島として生まれたとされており、その後に

四国、隠岐の島、九州、奄岐、対馬、佐渡、本州と続いていきます。このように、淡路島は日本の国土形成において特別な位置を占める島として描かれています。この淡路島の最南端に位置するのが、兵庫県南あわじ市です。
南あわじ市は、自然の豊かさや歴史的な魅力が融合した美しいまちです。温暖な気候に恵まれ、四季折々の風景が楽しめるこの地域は、観光や農畜水産業が盛んで、多くの人々に愛されています。

大自然に触れ
心も体もリフレッシュ
南あわじ市内には美しい海岸線が広がり、日本の白砂青松100選に選ばれている慶野松原などのビーチは、夏のレジャーに最適です。また、山々



▲奇岩「上立神岩」

上立神岩（かみたてがみいわ）という奇岩があります。兵庫県南あわじ市の沼島に位置し、高さは約30メートルです。国生み神話に関連する場所として知られ、イザナギとイザナミが天の御柱を回って婚姻を行った場所とされ、古くから地元の人々に親しまれています。
海にそびえる奇岩であり、その独特な形状と美しさ、神話に関係することなど、本市の立神岩とよく似ています。

南あわじ市の概要

人口 約 44,000人
面積 約 229km²
年間平均気温 約16.4℃
年間降水量 約1,506mm

